

雲仙市企業版ふるさと納税

長崎県雲仙市の地方創生を応援してください



仁田峠の紅葉

地方創生応援税制

企業版ふるさと納税とは

- 企業版ふるさと納税は、地方公共団体が地方創生のために実施する事業に対し、企業様から寄附を行っていただくと、法人関係税から税額控除される仕組みです。

寄附額の**9割が軽減**され、実質的な**負担は1割**に。

例えば

100万円を寄附すると、最大約90万円の法人関係税が軽減され、実質的な負担は約10万円となります。



※本社(地方税法における「主たる事務所又は事業所」)が雲仙市に所在する場合、本制度の対象となりません。

※優遇制度の対象となる寄附は、10万円以上です。

※返礼品はありません。

※同意いただきました企業様は、社名等を市ホームページ等広報媒体で紹介させていただきます。



雲仙市の紹介

雲仙市は島原半島の北西部に雲仙岳を取り巻くように位置しています。北岸に有明海、西岸に橘湾を臨む美しい海岸線を有しており、こんこんと温泉が湧き出る雲仙温泉・小浜温泉は、全国から温泉愛好家・観光客が数多く訪れます。

農業も盛んなまちであり、特に馬鈴薯・いちご・ブロッコリー等は長崎県内でも有数の産地となっています。また、有明海では牡蠣の養殖、橘湾ではハマチ・トラフグ等の養殖が盛んに行われています。

◆データ（令和5年5月末時点）

- ・人口 41,418人
- ・世帯数 17,625世帯
- ・面積 214.31m²
- ・学校数 小学校 17校
中学校 7校
高校 2校

雲仙市では、企業版ふるさと納税を活用して、雲仙市の未来づくりにご支援いただける企業様を募集しています。

★雲仙市が力を入れている取組み

【子育て支援と移住・定住の推進】

- 雲仙市「新・子育て応援パッケージ（※）」による支援
※出会いから結婚、出産、子育てにわたる切れ目ない支援
- 移住・定住ハンドブック、雲仙市「子育て応援サイト」による各種支援策の周知

★★さらに、これから取り組む事業★★

【子どもの遊び場整備事業】

子育て環境を充実させ、本市への移住・定住を促進するため、既存施設の活用を基本とした全天候型施設や他の施設との併用・連携を図った、子どもの遊び場の整備に向けて基本計画を策定します。（完成は令和7年度を予定）



★解決したい雲仙市の課題

【農林水産業の“稼ぐ力”の強化】

- スマート農業などのデジタル技術の活用
- 移住・Uターン施策と連携した後継者の育成
- 本市の農畜水産物や特産品の販路拡大

【人を呼び込む観光地づくり】

- ワーケーションを含めた新たな旅のスタイル等、旅行需要の変化やアフターコロナに対応した観光客の満足度を高める取り組みの実施。
- 一般社団法人雲仙観光局や関係団体と連携したブランディング、マーケティング、プロモーション等の実施。
- 令和3年8月に発生した豪雨により被災した雲仙地獄（八万地獄）の再整備。



雲仙地獄



ほっとふっと105

【寄附を募集する事業】

雲仙市まち・ひと・しごと創生推進計画に掲げる下記の事業（雲仙市まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げる事業）から寄附事業をお選びいただきます。

- ①暮らしと安心（安心して子どもを産み育てるまちづくりと健康で安全な暮らしづくり事業）
- ②産業と交流（雇用を生み出す産業づくりと人を呼び込む観光地域づくり事業）
- ③社会基盤と環境（社会基盤の整備と自然環境と調和したまちづくり事業）
- ④人財と郷土（将来を担う人財づくりと歴史と文化が輝く郷土づくり事業）
- ⑤協働と戦略（市民一人ひとりが主役の協働のまちづくりと効率的で戦略性をもった行財政運営事業）

【寄附の流れ】

企業様

寄附の
お申し込み

雲仙市

振込方法の
確認・案内

企業様

寄附金の
お振込み

雲仙市

受領証の
送付

企業様

税額控除の
申告

【お問い合わせ先】

〒859-1107 長崎県雲仙市吾妻町牛口名714番地

雲仙市 観光商工部 観光物産課 （担当：三宅、高谷）

電話：0957-38-3111 FAX：0957-38-3205

メール：furusato-k@city.unzen.lg.jp



第1号寄附の目録贈呈